



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和4年7月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年7月11日(月)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援事業の実施状況をお知らせします  
(資料1)
- 2 マイナンバーカードの申請及びスマートフォンの操作に係る  
出張サポートを実施します(資料2)
- 3 渋川市のイメージアップに協力いただく  
「日本のまんなか しぶかわ応援大使」を委嘱しました(資料3)
- 4 公立教育・保育施設保護者へのアンケート調査を実施しています(資料4)
- 5 渋川駅前広場リニューアルプラン(JR渋川駅周辺整備事業)の内容を  
お知らせします(資料5)
- 6 連続講座「古墳入門」を開催します(資料6)

### その他資料提供

- ・「Kirariしぶかわ」第4号に掲載する有料広告を募集します(資料7)

### ○次回開催予定

日時：令和4年7月19日(火)午後1時～  
場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
7月11日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	15:30	夏の県民交通安全運動に係る一斉街頭指導	市民会館前	市民協働推進課
	16:00	第21回政策戦略会議	庁議室	秘書室
7月12日(火)	19:00	令和4年度第1回渋川地域保健医療対策協議会	渋川保健福祉事務所	健康増進課
	7:15	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	市内	市民協働推進課
	10:00	広域組合7月臨時会	勤労福祉センター	広域組合
7月13日(水)	14:30	渋川・吾妻地域在来線活性化協議会総会	第二庁舎201会議室	交通政策課
	7:15	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	市内	市民協働推進課
7月14日(木)	10:00	第22回政策戦略会議	庁議室	秘書室
	15:00	津久田人形舞台再興と人形操作伝承実行委員会贈呈式及び現地視察	赤城公民館ほか	文化財保護課
	7:30	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	市内	市民協働推進課
7月15日(金)	10:00	渋川市内部統制推進・評価会議	庁議室	総務課
	16:00	令和4年度清風会総会	プレヴェール渋川	教育総務課
	7:20	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	市内	市民協働推進課
7月16日(土)	9:35	原水爆禁止2022年国民平和前行進出発式	第二庁舎あじさいサロン	市民協働推進課
	10:00	令和4年度第1回渋川市まち・ひと・しごと創生検討会議	大会議室	政策創造課
7月17日(日)				
7月18日(月)				
7月19日(火)	7:20	夏の県民交通安全運動に伴う車両広報	市内	市民協働推進課
	9:00	庁議	庁議室	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
	14:30	第23回政策戦略会議	庁議室	秘書室

# 資料1

## インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援事業の実施状況をお知らせします

インターネット上で誤った情報を書き込んだり、他人の名誉を傷つけたりする誹謗中傷が深刻な社会問題となっていることから、「侮辱罪」を厳罰化する改正刑法が7月7日に施行されました。

渋川市は、令和4年度からインターネット上で被害を受けた人を支援する事業を開始しています。

事業開始から3カ月が経過しましたので、これまでの相談件数や事業啓発に関する取り組みの実施状況についてお知らせします。

### 1 インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援事業の概要

- (1) 相談窓口の開設  
市民協働推進課内に相談窓口を開設し、相談に対して関係機関の紹介や一般的な助言をします。
- (2) 弁護士相談の実施  
毎月1回（第3土曜日）、弁護士による無料相談を実施しています。相談に対して法律による解決等の助言をします。
- (3) 解決に係る一部費用の助成  
インターネット上に書き込まれた情報に対して削除又は発信者情報を開示する請求を弁護士に依頼する費用に対して補助をします。
  - ①補助対象者＝削除請求又は発信者情報開示請求を弁護士に依頼する市民
  - ②補助対象経費＝弁護士との契約時に支払う着手金
  - ③補助金額＝補助対象経費の2分の1（上限15万円）
- (4) 各種啓発品等による事業周知

### 2 相談窓口・弁護士相談の利用状況

月	窓口相談の件数	弁護士の無料相談
4月	1件	1件
5月	2件	0件
6月	3件	0件
計	6件	1件

### 3 解決に係る一部費用の助成 該当なし

### 4 啓発活動の状況

#### (1) 啓発品の設置（5月中旬設置開始）

施設／啓発品	施設数	配布用 ちらし	配布用 ティッシュ	掲示用 ポスター	備考
市役所 行政センター等	9箇所	300枚	2,000個	13枚	自習室インすたでいば を 含む すたでいほーる
公民館 図書館 等	13箇所	0枚	800個	13枚	
小中学校 高校	28箇所	7,300枚	0個	29枚	生徒には「ちらし」のみ配布
家電量販店 携帯ショップ	7箇所	400枚	3,500個	14枚	
合計	57箇所	8,000枚	6,300個	69枚	

(2) 広報

- ・広報しぶかわ4月1日号 掲載
- ・広報しぶかわ7月1日号 掲載

5 今後の啓発活動

9月中に啓発品の追加設置、駅前等での街頭活動を実施予定

■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人 (内線1100)

担当：市民協働推進課 (電話0279-22-2463)

安全安心係長 武井 香代 (内線1143)

## マイナンバーカードの申請及びスマートフォンの操作に係る出張サポートを実施します

渋川市は、日常生活に身近な商業施設において、マイナンバーカード交付申請書の記入補助や申請用の顔写真撮影、マイナンバーカードに関する情報提供等を行う「出張申請サポート」を実施し、市民へのさらなるマイナンバーカードの普及と理解の促進を図ります。

また、マイナンバーカードの利活用として、スマートフォンを使用して各種手続きができることから、スマートフォンの基本的な操作方法についても併せてサポートします。

### 1 概要

国では、2022年度末までにほぼ全ての国民にマイナンバーカードが行き渡ることを目指しており、自治体において普及促進に取り組むことが求められています。

渋川市においても、これまで市内事業所等で出張申請受付を実施してきましたが、新たに、日常生活に身近な商業施設において実施し、市民へのさらなるマイナンバーカードの普及と理解の促進を図ろうとするものです。

また、マイナンバーカードを使用して行政手続きができるオンライン窓口「マイナポータル」の活用やマイナンバーカードを新規取得するともらえる「マイナポイント」の申請において、スマートフォンを使用することから、その基本的な操作方法についても併せて市職員がサポートします。

なお、実施に当たっては、マイナンバー申請補助等で利用実績があるMONET Technologies(株)のマルチタスク車両を使用します。このマルチタスク車両を使用して、マイナンバーの申請補助を行うのは、県内で初になります。

#### ■MONET Technologies(株)のマルチタスク車両について

MONET Technologies(株)は、「モビリティサービスを通じて人々の暮らしをもっと豊かに」を企業理念とし、ソフトバンク(株)やトヨタ自動車(株)等が出資する企業です。

マルチタスク車両は、様々な用途に対応可能な車両で、1台の車両を時間帯や曜日などで別の目的で運用することが可能となります。

### 2 実施内容

- (1) マイナンバーカードの申請サポート
- (2) スマートフォンの基本的な操作方法のサポート

### 3 実施スケジュール

- ・令和4年7月21日(木)～22日(金)：フレッセイ有馬店
  - ・令和4年7月30日(土)：とりせん子持店
  - ・令和4年7月31日(日)：カインズ渋川有馬店
- ※全日午前10時～午後4時

#### 4 令和3年度マイナンバーカード出張申請受付の実績

##### マイナンバーカード出張申請受付実施計画・実施結果

No	実施方法	実施予定時期	対象	実施結果（延べ108人）
1	事業所等出張型	令和3年10月1日～	市内の事業所に勤務する人、団体等に所属する人（市外在住者含む）	12月13日 (株)上毛スポーツセンター 8人（市内5人）
2	フクチン集団接種会場出張型	令和3年 10月17日（日） 23日（土） 24日（日） 31日（日）	申請を希望する個人	17日（午後）：10人 23日（午後）：19人 24日（午後）：16人 31日（1日）：23人
3	小中学校等出張型	令和3年11月～	市内小中学校に勤務する教職員（市外在住者含む）	11校：82人
4	スマートフォン体験教室での申請サポート	令和3年10月～12月	スマートフォン体験教室参加申込者のうち申請を希望する個人	5カ所：6人
5	確定申告会場出張型	令和4年2月～3月	確定申告に来庁した人	2月22日：9人 24日：17人 3月1日：15人 3日：33人 8日：22人 10日：21人 15日：27人

### 参考

##### マイナンバーカード交付状況（令和4年6月1日現在）

区分	交付枚数	交付枚数率	過去の交付枚数率
渋川市	24,360枚	32.1%	令和2年6月1日時点＝11.5% 令和3年6月1日時点＝20.3%
全国	56,597,216枚	44.7%	
群馬県	743,602枚	38.0%	

#### ■問い合わせ先

総合政策部 部長 田中 良（内線2400）  
 担当：デジタル行政推進課（電話0279-25-8414）  
 課長 小林 悟（内線2450）  
 改革推進係長 狩野 美菜子（内線2443）

市民環境部 部長 萩原 義人（内線1100）  
 担当：市民課（電話0279-22-2459）  
 課長 斉藤 章吉（内線1110）  
 市民係長 林 明美（内線1116）

# マルチタスク車両

MONET

1台の車両で複数のタスクが実現可能



ベース車両：ハイエースグランドキャビン

利用用途に応じて工具無しに  
シートの取り外しなどレイアウト変更が可能

サービスに合わせて車室内を自由に設定

※テーブルは駐車時のみ使用可能



オフィス/接客



マイナンバー



観光/娯楽



役所/販売



医療/介護



災害運搬





## 渋川市のイメージアップに協力いただく 『日本のまんなか しぶかわ応援大使』を委嘱しました

渋川市のブランド力の向上及びイメージアップを図ることを目的として、「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として12名を委嘱しました。大使には、市の魅力や取り組みをSNS等を通じて発信していただくほか、市のイベントへの参加や講演会の講師などに協力していただきます。

また、市は公式SNSで大使の活動に関する情報発信を行い、大使と市の双方での情報発信に取り組むことにより、市のプロモーションを推進します。

### 1 概 要

渋川市の魅力発信によるブランド力の向上及びイメージアップを図ることを目的として、「日本のまんなか しぶかわ観光大使」事業を刷新し、新たに「日本のまんなか しぶかわ応援大使」として12名を委嘱しました。

しぶかわ応援大使には、観光情報のほか、市の魅力や取り組みをSNSなどを通じて発信していただきます。また、市や関係団体の依頼に基づくイベント参加や講演会の講師などに協力していただきます。

加えて、市が公式SNSで大使の活動に関する情報を発信し、大使と市の双方での情報発信に取り組むことで、市のプロモーションを推進します。

### 2 経 過

「日本のまんなか しぶかわ観光大使」事業からの事業刷新について、下記のとおり令和2年～令和3年に開催した政策戦略会議において協議しました。この協議結果を受けて、令和4年度から新規事業として新大使事業を推進しています。

令和2年10月21日	第33回政策戦略会議（旧大使のあり方検討を開始）
令和2年11月26日	第42回政策戦略会議（名称変更や経費負担を検討）
令和3年10月26日	第30回政策戦略会議（名称変更に係るアンケート実施決定）
令和3年12月1日～令和4年1月4日	名称選定に係る市民投票を実施
令和4年1月11日～1月18日	名称選定に係る職員投票を実施
令和4年4月11日	庁議において大使の新たな名称を決定
令和4年4月13日	「日本のまんなか しぶかわ応援大使設置要綱」を制定
令和4年5月24日	旧大使15名を対象として、新大使就任の意向確認書を発送
令和4年6月27日	庁議において就任に承諾いただいた12名への委嘱を確認
令和4年7月1日	『日本のまんなか しぶかわ応援大使』に12名を委嘱

### 3 大使一覧（50音順）

	氏名	職業等
1	新井 敏弘 さん	ラリードライバー
2	一倉 宏 さん	コピーライター
3	生方 ななえ さん	ファッションモデル
4	加賀美 幸子 さん	アナウンサー
5	渋川 清彦 さん	俳優
6	清水 博正 さん	演歌歌手
7	謝 明達 さん	(株)裕源代表取締役
8	富田 伸明 さん	キモノスタイリスト
9	保坂 修平 さん	ジャズピアニスト
10	眞嶋 優 さん	俳優
11	森永 一衣 さん	ソプラノ歌手
12	心奏 (らら) さん	ヴァイオリニスト・歌手

### 4 大使に協力いただく内容

- (1) 市のブランド力向上及びイメージアップを図ることを目的とする、各種SNSなどを活用した、本市の魅力や取り組みに関する情報発信
- (2) 市や関係団体の依頼に基づくイベント参加や講演会の講師、PR動画への出演など、大使の特性を活かした取り組み
- (3) 大使と市の双方での情報発信に取り組むことで、市のプロモーションを推進するため、大使自身の活動に関する情報提供

### 5 大使の任期 任期は原則1年です。

※令和4年度は、令和5年3月31日までを任期とし、1年ごとに任期更新について調整します

### 6 その他

- (1) 大使の報酬はありません。活動に必要な名刺や市の直近の情報が確認できる市の刊行物を適宜提供します
- (2) 新たな大使の選定(委嘱)については、SNS等により移住定住や誘客促進など、市の魅力を発信できる著名人などを対象として、市として連携内容などを協議・調整した上で、随時委嘱を検討します。

#### ■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (2410)

担当：秘書室 (電話0279-22-2182)

室長 後藤 正己 (内線2411)

広報戦略係長 熊迫 徳三 (内線2419)

## 資料4

# 公立教育・保育施設保護者へのアンケート調査を実施しています

渋川市の子育て環境の向上のため、安定した教育・保育の提供と、老朽化した保育施設の整備など、公立教育・保育施設のあり方検討の基礎資料とするためにアンケートを実施しています。

### 1 目 的

実際に公立教育・保育施設を利用しているお子さんの保護者を対象にアンケートを実施し、この結果を踏まえ、今後必要とされる施設形態等を多角的に整理し、公立教育・保育施設の認定こども園化や統廃合に向けた検討を行うことを目的とします。

### 2 経 過

現在、渋川市の公立教育・保育施設は、老朽化した施設の整備や園児の減少による適正な教育・保育環境の確保などの課題があります。

そのため、これまで政策戦略会議において、協議を重ね、より現状と市民ニーズにあったものとなるよう、保護者に対するアンケートを実施することとしました。

### 3 調査内容

- (1) 施設の利用状況
- (2) 通園方法等
- (3) 保護者の就労状況
- (4) 認定こども園について
- (5) 今後の公立教育・保育施設のあり方について
- (6) 自由記載

※設問の設定は別紙のとおり

- 4 調査期間 令和4年7月1日(金)～7月15日(金)
- 5 調査対象 公立教育・保育施設を利用する保護者  
※対象数は413名(令和4年6月1日現在の園児数)
- 6 調査方法 施設を通して、調査票を配布・回収

#### ■問い合わせ先

福祉部長 山田 由里 (内線1200)  
福祉部こども課 (電話0279-22-2415)  
課長 藤井 成行 (内線1201)  
少子化対策係長 星野 久美子 (内線1219)

公立教育・保育施設保護者へのアンケート調査における設問の設定

設問内容		把握内容	
施設の 利用状況等	問 1	居住地	回答者の属性
	問 2	施設名	回答者の属性
	問 3	園児の年齢	回答者の属性
	問 4	施設選びで重視した点	施設を選ぶ理由として、公立施設であるということがどのくらい重要視されているか また、保護者が最も重要視していることは何か
	問 5	希望の施設	各施設の需要から認定こども園への移行が優先される園を考察
通園方法等	問 6	通園時間と通園距離	問 4 で自宅から近いと回答した人の通園時間、通園距離の許容範囲はどのくらいが平均か
	問 7	通園方法	通園方法は何かが多いのか
母親の 就労状況	問 8	1 就労形態	母親の現在の就労状況
		2 労働日数及び労働時間	
		3 出勤時間及び帰宅時間	
	問 9	フルタイムへの転換希望	今後の保育需要（認定こども園移行の需要、施設の統廃合等の必要性）
問 10	就労希望	今後の保育需要（認定こども園移行の需要、施設の統廃合等の必要性）	
父親の 就労状況	問 11	1 就労形態	父親の現在の就労状況
		2 労働日数及び労働時間	
		3 出勤時間及び帰宅時間	
	問 12	フルタイムへの転換希望	今後の保育需要（認定こども園移行の需要、施設の統廃合等の必要性）
問 13	就労希望	今後の保育需要（認定こども園移行の需要、施設の統廃合等の必要性）	
育休の取得状況	問 14	母親・父親の育休の取得期間	今後の保育需要（認定こども園移行の需要、施設の統廃合等の必要性）
認定こども園に ついて	問 15	認定こども園の利用希望	幼稚園又は保育所と認定こども園の違いを理解したうえで、認定こども園に通わせたいと思うか
	問 16	認定こども園のよい点	かに石こども園、伊香保こども園に実際通園してみて、どう感じているか
公立教育・保育施設 のあり方	問 17	施設の統廃合等への期待、不安	施設の統廃合や定員見直しはやらなければならないことであるが、それに伴い期待すること及び心配なことは何か
自由記載	問 18	施設の今後のあり方についての自由意見	保護者が思っていることや、感じていることは何か

## 渋谷駅前広場リニューアルプラン (JR渋谷駅周辺整備事業)の内容をお知らせします

JR渋谷駅前広場は、公共交通の結節点として、人や自転車、バス、タクシーなどが集中するとともに、伊香保温泉など多くの観光客が訪れる市の玄関口であることから、市の顔としてふさわしい都市空間となるよう整備をするものです。

### 1 概要

渋谷駅交差点を入り口とし、南側をバス及びタクシー乗降場、北側を一般車乗降場とすることにより、公共交通機関と一般車を区分します。これにより、朝夕の駅構内での交通渋滞の解消を図ります。渋谷駅北交差点からの進入については、現状と変更ありません。北側の旧第1駐車場についても改修を行います。

また、既存を含むシェルターを透明感のあるシェルターに刷新し、明るく人の集まる空間づくりを演出します。

### 2 整備計画の事業経過 (資料13ページ参照)

#### (1) 令和2年度実施内容

- ・第5回JR渋谷駅周辺整備に係る関係者連絡会議を実施し、リニューアルプランについて報告を行いました。(令和2年10月9日)
- ・渋谷駅前広場リニューアルプランを経済建設常任委員会協議会へ報告を行いました。(令和2年12月7日)
- ・渋谷駅前広場付帯施設設計業務委託により、シェルター(上屋)及び電気設備の設計を行いました。

#### (2) 令和3年度実施内容

- ・JR渋谷駅前広場整備工事により、バスロータリー・タクシー乗降場の整備を、1月18日に暫定的に完了し、路面標示を明確化し、交通の安全性を向上させました。タクシー乗降場につきましては、一般車乗降場完成後、入れ替えを行います。
- ・整備内容＝タクシー乗降場を駅舎前に4台設置、タクシープールをバスプール内に3台設置
- ・工事費＝3,384万7千円(決算額)

### 3 整備計画の事業予定 (資料13～18ページ参照)

#### (1) 令和4年度実施内容

- ・JR渋谷駅前広場整備工事により、一般車乗降場・自由広場の整備を実施します。
- ・整備内容
  - ①一般車乗降場を12台新設、渋谷駅北交差点入り口2台、旧第1駐車場12台設置
  - ②自由広場を拡充し、各種イベント等の利用を充実
- ・工事費＝1億1,661万1千円(予算額)
- ・渋谷駅前広場リニューアルプランを経済建設常任委員会協議会へ報告を行いました。(令和4年6月16日)

(2) 令和5年度以降実施内容

- ・シェルター（上屋）の整備を計画しています。事業費の平準化を図るため、令和7年度までの3年間を予定しています。また、財源につきましては、立地適正化計画策定により対象となる国庫補助事業（都市構造再編集中支援事業・補助率2分の1）及び合併特例債を利用する見込みです。
- ・整備内容
  - ① 駅舎前メインシェルターを新設し、駅利用者、障害者用乗降場への雨天時の通路の確保、イベント時の活用を図る。
  - ② 地下歩道通路シェルターの老朽化による再整備を行い、地下歩道利用者、一般車乗降場利用者の雨天時の通路の確保
  - ③ タクシー乗降場シェルターを駅舎前に新設し、タクシー利用者への雨天時の通路の確保
  - ④ バスシェルターの老朽化による再整備
- ・工事費＝3億9,155万6千円（概算工事費）

■問い合わせ先

建設交通部長 柴崎 憲一（内線4700）

担当：都市政策課（電話0279-22-2073）

課長 松田 忠義（内線4790）

整備係長 横田 勝彦（内線4798）

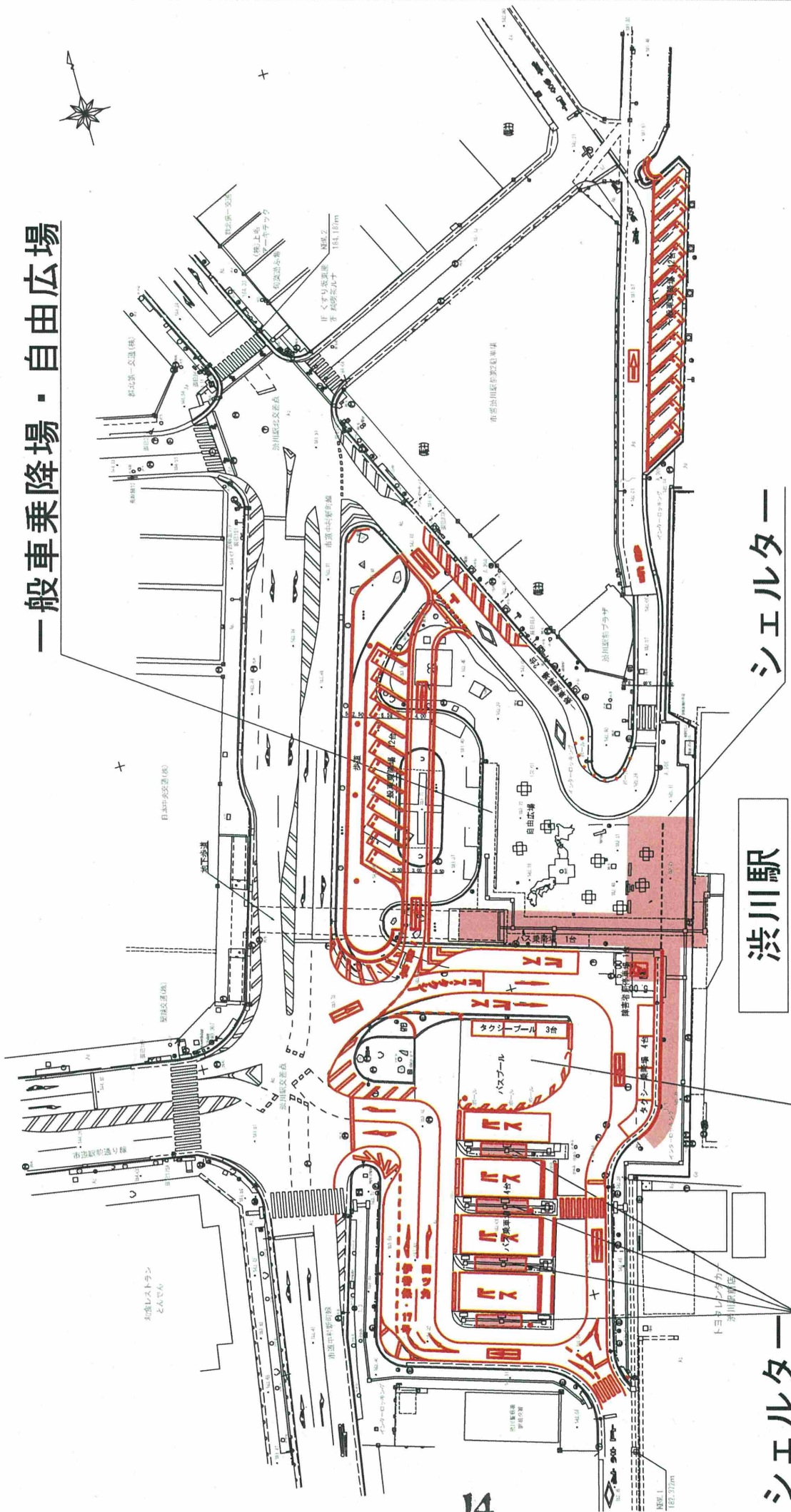
JR 渋川駅前広場 整備スケジュール (案)

	令和2年度			令和3年度			令和4年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度			
	5月	8月	10月	12月	2月	6月	8月	10月	12月	2月	6月	8月	10月	12月	2月	6月	8月	10月	12月
設計委託	↑																		
JR 渋川駅前広場整備工事 バスロータリー・タクシー 乗降場	↑ 群馬県ステーション整備事業補助金																		
JR 渋川駅前広場整備工事 一般車乗降場・自由広場	↑ 都市構造再編集中支援事業																		
JR 渋川駅前広場整備工事 シエルト	↑																		
委託概要 工事概要	渋川駅前広場付帯施設設計業務委託			切削作業・レイアウト・7.5m幅舗装			インターロッキング舗装 ・7.5m幅舗装・電気設備			シエルト設置(マイ) ・照明工			シエルト設置(地下道) ・照明工			シエルト設置(タワ-・バス) ・照明工			
	渋川駅前地下歩道改修設計業務委託																		

# 渋川駅前広場計画平面図

資料①

## 一般車乗降場・自由広場



渋川駅

シエルター

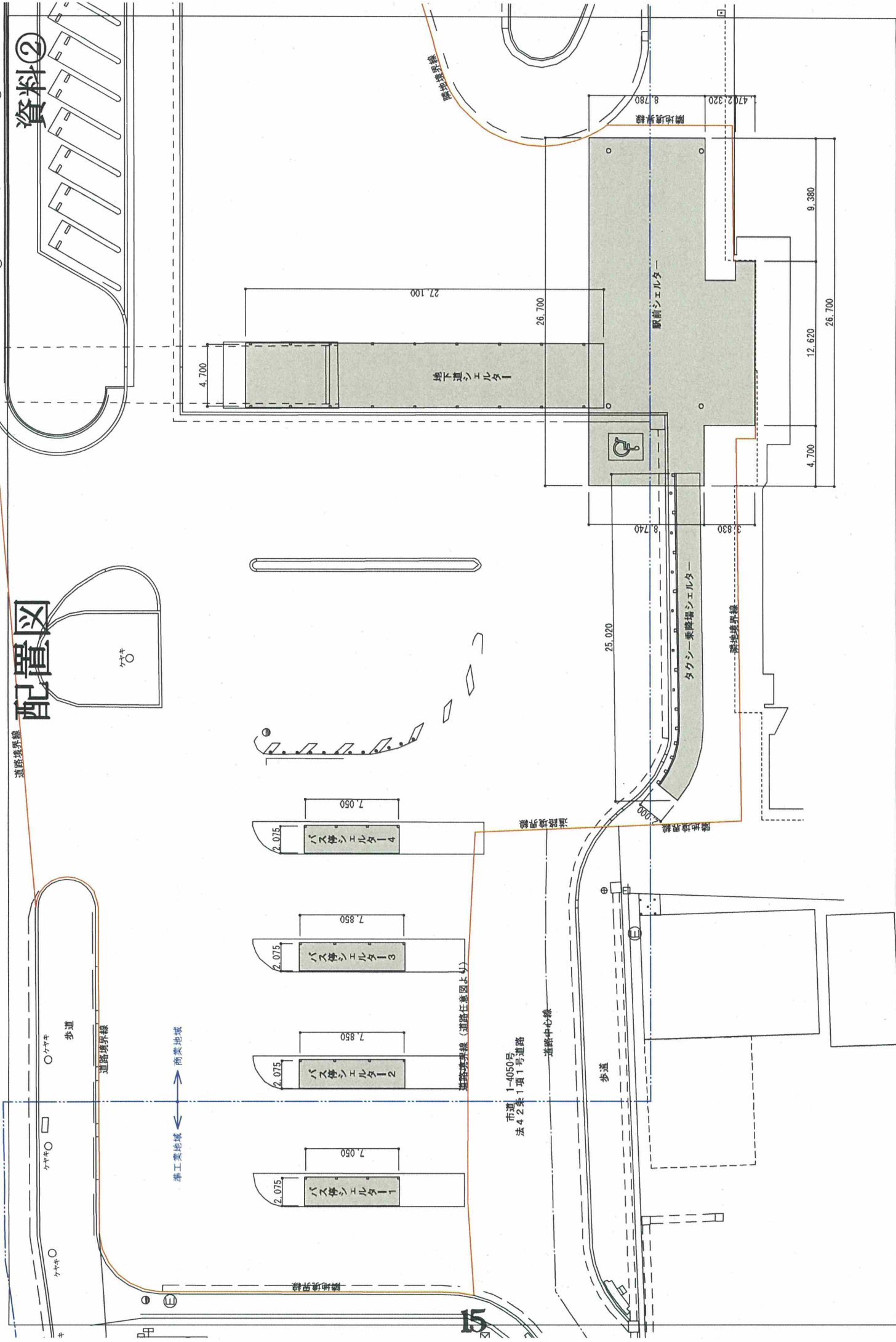
シエルター

バス乗降場  
タクシースタンド



# 配置図

# 資料②



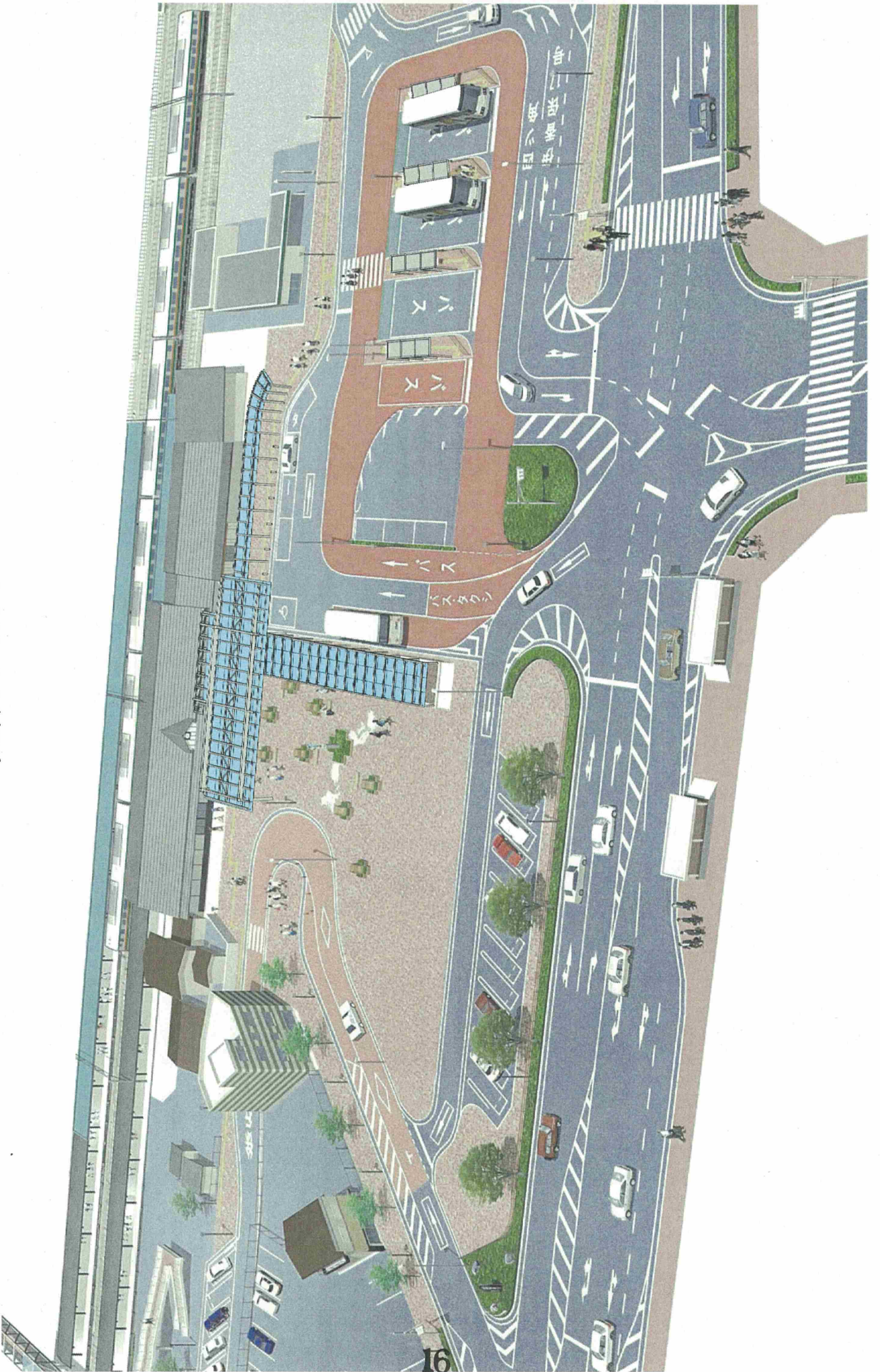
洪川市役所  
 〒377-8601 群馬県藤岡市藤岡3-8-0 藤岡  
 TEL 0272-22-2111 (代表) FAX 0272-24-6541

洪川建築設計事務所  
 群馬県藤岡市藤岡1782番地  
 一級建築士事務所 建築士登録第 501 号  
 一般建築士 大臣登録 第 71021 号 小林 充

工事名称  
 洪川駅前広場付番地図設計業務委託  
 工事所在地  
 洪川駅前広場

図面番号  
 図面名  
 図面尺  
 A3版 1/250  
 配置図

完成予想図





渋川駅前広場完成予想図  
駅前シェルター



渋川駅前広場完成予想図  
地下道シェルター



渋川駅前広場完成予想図  
タクシー乗降場シェルター



渋川駅前広場完成予想図  
バス停シェルター

## 連続講座「古墳入門」を開催します

榛名山噴火関連遺跡等活用事業の一環として、渋川市及び群馬県古墳に焦点を当てた全4回の連続講座を開催します。

群馬県は全国有数の古墳大国です。そして、この渋川市にも多くの古墳が存在します。古墳や古墳が造られた時代について、これから学びたい方やこれまでも興味はあったがどうやって調べたらいいのかわからないといった古墳初心者向けの入門講座を開催します。

講師に県埋蔵文化財調査事業団資料2課長の杉山秀宏氏をお迎えし、3回の座学と1回の古墳等の見学会を予定しています。

### 1 目 的

渋川市には、「甲を着た古墳人」が出土した金井東裏遺跡や「日本のポンペイ」といわれる国指定史跡黒井峯遺跡など古墳時代の遺跡が数多く存在し、宇津野・有瀬遺跡や浅田遺跡、空沢遺跡などでは数多くの古墳も見つかっています。

また、群馬県は日本有数の古墳大国です。一言で古墳といっても、全長100mを超える前方後円墳から直径10mほどの円墳まで、様々な形態の古墳があります。こうした古墳には、それぞれ形態的な特徴や特筆すべき構造などがあり、それらは古墳が構築された社会背景にも影響を受けています。古墳を知るためには、古墳時代社会の理解が不可欠です。

そこで今回、渋川市及び群馬県古墳に焦点を当てた連続講座を開催します。まずは古墳に親しんでいただくため、これから古墳について学びたい方、これまでも興味があったがもう一度基礎から学びたいという方を対象とします。

### 2 内容及び日時

- (1) 第1回「古墳時代の社会」：8月20日(土)午後1時30分～午後3時
- (2) 第2回「古墳解剖」：8月27日(土)午後1時30分～午後3時
- (3) 第3回「埴輪と副葬品」：9月3日(土)午後1時30分～午後3時
- (4) 第4回「古墳探訪」：9月10日(土)午前9時～午後4時

### 3 会 場

- (1) 第1回～第3回：市埋蔵文化財センター活用室（北橋行政センター2階）
- (2) 第4回：県立歴史博物館・綿貫観音山古墳、かみつけの里博物館・保渡田古墳群を見学します。現地集合・現地解散、入館料実費負担です

4 講 師 杉山 秀宏 氏（(公財)県埋蔵文化財調査事業団資料2課長）

5 定 員 40名（毎回参加できる方。申込多数の場合は、市内在住・在勤・在学の人を優先して抽選します）

- 6 参加費 無料（第4回の入館料は実費負担）
- 7 申込方法 電話で文化財保護課（0279-52-2102）へ申し込んでください
- 8 申込期間 令和4年7月20日（水）～27日（水）

9 周知方法

市ホームページ及び「広報しぶかわ」7月15日号掲載、市内公民館にチラシ配布、群馬県公式アプリ「ぐんま古墳探訪」のお知らせ欄に掲載依頼予定。

10 その他

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては、事業を中止する場合があります。

## 参考

### 過年度の連続講座の実施状況

(1) 令和元年度

ア 名称：「噴火によって埋没した遺跡」

イ 実施日：全5回（令和元年6月22日、7月20日、9月7日、11月30日、  
令和2年2月1日）

ウ 参加人数：延べ397人（全5回計）

#### ■問い合わせ先

教育部長 島田 志野（内線4930）

担当：文化財保護課（電話52-2102）

課長 太田 国男

埋蔵文化財係長 萩原 俊樹

## 「Kirariしぶかわ」第4号に掲載する有料広告を募集します

渋川市は、渋川の魅力や情報を広く発信するための情報誌「Kirari(キラリ)しぶかわ」第4号を発行します。

この情報誌に掲載する、有料広告を募集します。

### 1 「Kirariしぶかわ」第4号の概要

- (1) 発行回数 年1回
- (2) 発行時期 令和4年10月下旬
- (3) 発行部数 2万部
- (4) 主な内容 水沢うどん特集、イベント情報など
- (5) 配布場所 市内各公共施設・観光施設、市内観光情報案内所、本市出身県外在住者など

### 2 広告の募集内容

- (1) 募集対象 企業や個人事業者、商店街などの連合体など  
※申込者および掲載できる広告には要件があります
- (2) 掲載位置 「Kirariしぶかわ」全8ページの表紙を除く内面及び裏表紙の一部
- (3) 広告規格 縦4.9cm×横8.7cmのカラー刷り
- (4) 募集枠数 ①内面掲載＝16枠  
②裏表紙掲載＝2枠  
※いずれも先着順。1申込者につき2枠まで
- (5) 掲載料(1枠) ①内面掲載＝2万5,000円  
②裏表紙掲載＝4万円
- (6) 申込方法 「渋川市情報誌広告掲載申請書」(秘書室にあります)に必要事項を記入し、郵送または持参で秘書室(〒377-8501・石原80)へ  
※申請書は、市ホームページ(<http://www.city.shibukawa.gunma.jp/>)から印刷できます。  
※ぐんま電子申請受付システムからも申し込めます。
- (7) 申込期間 7月15日(金)～9月16日(金)(必着)

#### ■問い合わせ先

市長戦略部 部長 伊勢 久美子 (内線2410)

担当：秘書室 (電話0279-22-2182)

室長 後藤 正己 (内線2411)

広報戦略係長 熊迫 徳三 (内線2419)